公開(社内)研修プログラム［普通版・実践版］

『機械化・自動化の進め方』

■機械化・自動化は必要

生産年齢人口の減少、労働回避の志向～人手不足、作業は人手から機械へ

■体系的に検討する

自動化率を高めることが目的ではないはずです。 人と機械の役割分担・優先順位等を体系的に検討する事が必要です。

・投資失敗の懸念　・判断基準
・機械化の優先順位　・検討の要領
･･･等でお悩みでは？

■人と機械の最適組合せ

機械化・自動化を進めても人は必要です。
人が得意な作業、機械に向いた作業を振分け、人と機械の最適分業体制の検討が必要です。

人と機械の最適組合せ･･･検討
→ 効果的な機械化・自動化の実現

■機械化の前にやっておく事がある

改善により不要になる作業を機械化するのは無駄です。　機械化前の準備、合理化改善！

■人の作業・技術を機械で実現する

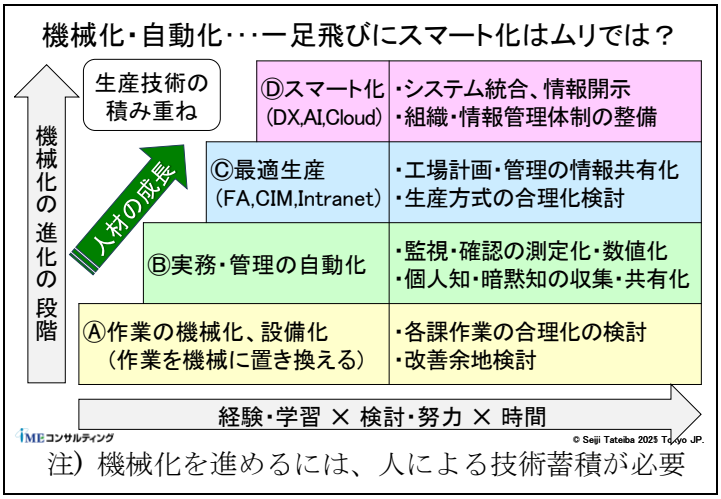
生産活動の機械化は、人の手作業 or 設計を機械で実現する形で進化してきました。
言い換えれば人から機械に技術技能伝承することになります。

■技術技能の「開示・表出化～伝承･･･」

機械化・自動化は、人の技術技能を機械に伝承し仕事をさせる事とも表現できます。
人の技術技能(ノウハウ)の開示が必要で、さらに技術開発・応用を進める事が重要。

■人材育成とセットで考える！

自動化しても 人の作業は 必要です。



注）機械化を進めるには、人による技術蓄積が必要

■研修のねらい　機械化・自動化の体系的検討 ＆ 今後の人材育成

機械化・自動化で無駄・失敗をしない為には、検討を体系的に進めることが必要です。
機械より人の方が向いている作業も多くあるため、機械化と同時に人材育成を行う事も重要です。
お会社にマッチした「人と機械の最適組合せ」を考案する方法を身に着けていただく事が狙いです。
本研修の受講により、変化対応の為の適切な道筋を見出されることを願っております。

■研修の内容

主対象	カリキュラム	内容	所要時間
責任者層 (部長、工場長) 機械化 プロジェクト 管理層 生産管理 生産技術	・機械化の進展 ・人と機械の分業の考え方 ・取り組み体制の整備 ・機械化の前にやっておく事 ・機械化・自動化の取組み ・各課の機械化案作成 ・最適生産システム構築 ・人材の育成・処遇 実践版:【自社診断演習】	機械化の必要性と進化のステップを理解 自社の人と機械の組合せと機械化判断基準 範囲・方向性、目的・目標設定、推進組織構築 改善、合理化、ナレッジマネジメント、システム統合 機械化の手順、コンセプト、評価方法の構築 各課の機械化、自動化案作成 最適生産方法検討、情報共有・スマート化検討 今後の人材計画と育成・処遇 主要事項の自社診断机上演習	普通版　2days 実践版　3days 実践版は、普通版のカリキュラムに自社診断演習等を加えたものです(ご相談によります) (1day＝6h)

IME [ai e mú i:]
株式会社 IMEコンサルティング
東京都大田区蒲田
HP　：http://www.ime-net.com
活動情報：「Facebook」：「 X 」
[お問合せ]

© Seiji Tateiba 2025 Tokyo jp.